



なるほどガイド はじまりました。  
動物についてさらに詳しく!!

時間帯は各門の掲示板で  
チェックしてくださいね

# ASAHIYAMA ZOO

発行所

旭川市旭山動物園  
動物図書館  
☎ 36-1104

## は虫類舎 ~身近な自然に近づいて~ 北海道の両生・は虫類の展示へ



は虫類舎ではこの夏の開園から新しい仲間が増えていきます。そして、何やら様子が変わってきていますよ。  
は虫類舎に、一歩足を踏み入れると中はまるで森の中。春、森近くの水辺にはカエルやサンショウウオなどが繁殖のために集まっています。  
と、ここに現れたのは…。大きな「卵のう」。ゼリー状のかたまりの中に卵がいっぱい見えます。



### 何のタマゴかな!?

これはエゾアカガエルの卵です。よく見てみると、数日前とちよつとした変化が…。黒い部分がしだいに大きくなっているようです。実はここが、オタマジャクシになるのです。今月中旬頃にはオタマジャクシがカエルへと変化していく様子が見られます。ちなみに、オタマジャクシの時、前足と後ろ足どっちが先にでてるのかな?こたえは、実際に見に来てね。カエルとサンショウウオを比べるとさらにおもしろいですよ!!

### エゾサンショウウオ



ココにエゾサンショウウオのタマゴ発見!



### ニホンアマガエル?

### エゾアカガエル?

### ニホンマムシ 毒へビだからって こわがらないで。 間近で観察 持ちょうをしっかりとおぼえよう



一方、別の部屋ではマムシが登場。今年から展示をはじめました。ニホンマムシは北海道にすむへビのなかで唯一毒を持っているへビです。森の中でマムシにあつたら「注意を。でも、臆病なへビなので、見つけた時は、そつととしておいてあげるとかまれることはまずありませんよ。」



### アオダイショウ

旭山でもよく見られるアオダイショウ青みがかった体がとても美しいんです



### は虫類舎の異色?いえいえ重鎮 アメリカアリゲータ(原産アメリカ) も健在です

最近一緒にザリガニや魚がいるのでにぎやか

### アスマヒキガエル ~外来種の問題もここで考えよう~

もともと北海道にはいなかったある生き物が、最近ふえているんですって。イコドのように聞こえるけれど自然界では大問題!!

### みんなの命はつながってる

「私はちょっとニガテ…」と言われることの多い、へビやカエルたちですが、自然の中では大事な役割を果たしています。もし、彼らがいなくなってしまうたら「食べる-食べられる」の命のサイクルは絶たれ、森の生態系は崩れてしまいます。

地球上では、森の命のサイクルがめぐり、豊かな川をつくり、水の流れるのって、遠くのホッキョクグマやペンギンたちのすんでいるところにまでつながっています。

この機会に、へビやカエルを通して、身近な自然に目をむけてみましょう

は虫類舎では、身近な動物たちが仲間入りして、徐々に北海道の本来の自然を学べるようになってきています。季節の移り変わりを、ここで感じてみませんか。



### タマゴ速報!

#### 北海道産動物コーナー ワシミミズク

2月下旬~3月にかけてうまれたタマゴから、4月上旬に3羽がかえりました。1羽は親鳥が育てて、1羽が死亡し



もう1羽は飼育展示が育てています。こちらはガイドで登場中!

春は鳥たちの産卵・子育ての季節です。そのため、親鳥たちはとても神経質になっています。安心して子育てができるように、そつと見守ってあげてくださいね。



タンチョウ舎  
タンチョウ

タンチョウが4月19日と21日に産卵。5月下旬頃には…

とどりの村 マガモ・コブハクチョウ など 5月に入ってマガモが次々と産卵。巣箱の中でタマゴをあたためています。今年のヒナはいつも以上に多いかも!!



コブハクチョウも抱卵中

まもなくペンギン館でも産卵・子育ての季節です。今年はこのペンギンのヒナがみられるのでしょうか?

